奈良市立柳生、田原、月ヶ瀬、都祁及び興東診療所に係る奈良市指定管理者選定委員会 会議録							
開催日時	令和6年1月16日(火)午後3時30分から午後5時30分まで						
開催場所	奈良市保健所・教育総合センター(はぐくみセンター)8階 小講座室						
出席者	委 員	国分委員、久永委員、松山委員、有本委員、増田委員(計5人出席)					
	事務局	土田医療政策課長、先山課長補佐、山本係長、畠山、山本					
開催形態	公開(傍聴	健康医療部 医療政策課					
議題	奈良市立柳生、田原、月ヶ瀬、都祁及び興東診療所の指定候補者の決定について						
決定事項	公益社団法人地域医療振興協会を、奈良市立柳生、田原、月ヶ瀬、都祁及び興東診療						
	所の指定候補者として選定することが適当であると決定した。						

議事の内容

1. 開会

- ①事前承諾事項の確認。
- ・委員長は国分委員とする。
- ・奈良市立柳生、田原、月ヶ瀬、都祁及び興東診療所に係る奈良市指定管理者選定委員会運営要領及び奈良市立柳生、田原、月ヶ瀬、都祁及び興東診療所に係る奈良市指定管理者選定委員会審査項目表を基に審査する旨を了承。
- ②会議録の署名人は、委員長と久永委員に決定した。

2. 審査方法等について

事務局から指定管理に関する概要と審査方法(適否審査・点数審査)について説明。

3. 書類審查

質疑応答の後、審査項目表により採点。

- (委員)利用者数に明らかな減少はあるか。地域に他に民間の病院や診療所はないか。 (事務局)顕著な減少は見られない。田原地域に民間の診療所が1つあるのみで、地域外 へ行かなければならない状況。
- (委員) 人口動態やニーズ、交通事情等を考えると、市街地へ受診に来てもらうという ことを今後どう考えるか。
- (事務局) 公共交通機関の本数が少なく、家族の支援がないと高齢者は移動手段が厳しい 状況。人口減少もふまえて、今後様々な手段を検討していく必要がある。
- (委員) 能登半島地震を受け、今後は災害時の対応も考えていく必要がある。東部地域 の面積は広いが救護所はなく、災害時に診療所が救護所として機能できれば。 次回からは、そういった内容も含められるとより価値がある。

4. 集計の報告

事務局から採点集計結果を報告。

5. 指定候補者の決定

公益社団法人地域医療振興協会を、奈良市立柳生、田原、月ヶ瀬、都祁及び興東診療所の指定候補者として選定することが適当であると決定した。

6. 閉会